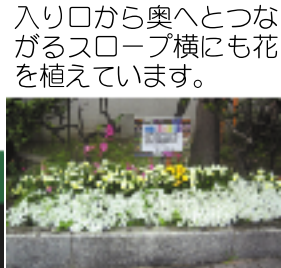


「花のまちづくり」の今

今号は駅前の「花のまちづくり」の取り組みについてお伝えします。質問に答えて頂いたのは当協議会の環境部会のメンバーです。

Q. 最近、駅前の銀行さんには花壇が増えましたね  
A. 現在、環境部会と共同して花を育てているのは、摂津水都信用金庫、りそな銀行、近畿大阪銀行、三井住友銀行の4行の銀行さんです。摂津水都信用金庫には、駅前の「花のまちづくり」のシンボルにしたいとお願いして、ご理解を頂き「こもれびガーデン」の名称で共同して花を育てています。

りそな銀行は環境部会からの働きかけや大池小学校との関わりから「ほぼえみガーデン」を設置されました。立地がアドプトロードの一番端にあるので、自らプランターにパンジーを植えて、積極的に取り組んでおられます。近畿大阪銀行は「みんなで育てる花いっぱいプロジェクト」がきっかけで今年の始め、玄関に花壇を作られました。今年1月25日、行員の皆さんと一緒に花を植えつけ、今は176号線に沿った花壇一面に、パンジー、ピオラ、金魚草、桜草などがきれいに咲いています。三井住友銀行前のミニ花壇は、1998年に銀行の改装工事に併せ、「歩きやすい歩道にして欲しい。車椅子の人にも利用しやすい工夫をして欲しい」などの協議会からの提案を受け、ミニ広場を整備された時にできたものです。今は、ミニ花壇だけではなく、



上・三井住友銀行  
左・りそな銀行

Q. 花の苗などはどうしていますか  
A. 豊中市の花とみどりの相談所から、年2回、種を支給してもらっています。種を育てる場所として大池小学校をお借りし、育った苗は各銀行に植えています。私たちが育てた苗以外にも、豊中市緑化リーダー会、みどりの交流会からも支給してもらっています。これから夏の間中、1日でも水やりを忘れると枯れてしまうので、根気と努力のいる作業が続きます。

Q. 何が課題になっていますか  
A. 先ず一番の課題は仲間が少ない事です。賛同して下さる企業はもっとあると思いますが、今でも人手が足りません。自宅の花を育てるのと同じようにまちの花の手入れを一緒にして下さる方の参加を期待しています。また、共同して取り組んで頂いている銀行さんにも、もう一步踏み込んで頂けると助かります。



下・摂津水都信用金庫



上・近畿大阪銀行

Q. 今後の展望は  
A. 「まちづくり作法集」にもありますが、大池小学校前のプランターだけでなく、駅前の通りにもプランターやフラワーポットなど設置し花に飾られたまちにして行きたいです。みんなで花を育てる活動を通して、誇りが持てる住みよいまちづくりを進めて行きたいと思えます。

豊中駅前まちづくり推進協議会

連絡先

FAX : 06 - 6858 - 6190 / メール : at.machi@mail.tmconet.com

会員募集

共に、生き生きとした、誇りが持てる、安心して住み続けられるまちづくりを進めませんか

年会費(一口以上何口でも)  
個人会員一口 300円  
商店会員一口 1,000円

問い合わせ先:  
まちづくりセンター  
TEL / FAX: 06 - 6858 - 6190

レンタルスペース

広くなり時間帯も増えて  
使いやすくなりました!

梅田から13分、電車・バスなど交通の便も良いレンタルスペースです。種々の教室や会合など幅広くご利用いただけます。

お気軽にお問い合わせください。

■ 豊中駅前まちづくり会社  
06-6858-6190

土曜・日曜日もご利用いただけます。

ご利用いただける時間	ご利用料金
午前 10:30 - 12:30	2,000円
午後 13:30 - 16:30	3,000円
夜 18:00 - 21:00	3,000円
一日 10:30 - 21:00	8,000円